

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中野支部
機関紙「みらい」
NO. 4308
22年12月13日(火)
Tel・Fax 095-828-1953
文責 支部書記長

11月期定例窓口及び 年繁交渉関連報告



おはようございます。
先週8日、日本郵便は「福岡中央郵便局およびイオンショッピング福岡の段階連鎖代替えプロジェクト」について報道発表を行いました。発表では、福岡中央局建て替えビルの竣工は2030年ごろとなっています。
福岡中央局は昨年5月に発表された「J.P.ビジョン2025」の中で、長中局と共に再開発候補となっていた局です。公表されたイメージ図は低層階ですが、バス待ちなどの人を受け入れる滞留空間や交流空間を創出とあり、交流拠点として

て天神の新しい「顔」になると期待されます。
一方、長中局に関係しても動きがありました。長崎市は11月28日、パチンコ店「まるみつ駅前店」を経営する企業が、用地買収に協力し、来年2月末までをめどに建物を解体する予定と明らかにしました。

また市によると旭大橋東口交差点から長中局に隣接する市道を拡幅。片側2車線ずつの4車線にするもので、早ければ来年度から暫定整備に着手。29年度完成を目指すとしています。

会社の計画では、今年7月27日に日本郵政が公表した「不動産事業の現状及び今後の取り組み」の中で、福岡中央局がビジョン後に着工見込みとされたのに対して、長中局は着工時期未定等の開発候補不動産とされており、移転は不透明な状況です。

11月定例窓口報告
遅くなりましたが先月24日に行われた定例窓口の報告です。
・長中局から
・超勤状況

大まかなところ計画通り推移している

・新型コロナ感染
県の警戒レベルが引き上げられた。対策に力を入れていきたい。喫煙所対策を行いたい

・女性社員へのアンケート結果について
CS委員会では生理用品保管棚設置は見送る、との結論になった

・熱中症対策アンケート結果について
意見を元に来年度の対策を検討したい



組合から

・女性社員アンケートでは、生理用品保管棚を使用したという意見も三分の一あった。必要としている社員が一定数いるという事であり、再考を求める

・熱中症アンケートについて、集配センター社員からスポーツドリンクや飲料水のペットボトル希望が多い。集配センターで飲料水が足りていないのかリーダーに確認してほしい

・郵便窓口とゆうゆう窓口の「一体化」について
長中局も対象なのか、対象ならば社員への意向調査はいつから行うのか明らかにすること

年末年始繁忙事前協議及び11月定例窓口での積み残しについて
12月1日、支部が再考を求めた生理用品保管棚設置について長中局から「協議した結果、少数の意見も無視できないことから、何らかの形で設置する」との回答がありました。

これについて支部は、少数の意見も尊重するという長中局の姿勢の表れであり高く評価すると回答

・郵便窓口とゆうゆう窓口の「一体化」について
支社からの指示がないので回答できない。

「年繁要求に対する長中局回答」について
同日に行われた回答について追加の報告です。
支部は、年繁要求で特に、超勤の場合の長時間対策について、対応を求めてきました。今年度から超勤時の15分間の休

憩がなくなつたため3時間超勤の場合、午後の勤務時間が連続6時間を超えます。その場合などの休憩・休息の与え方について、再度長中局の考え方を明らかにするように求めました。



その他、元旦配達について、一般信と同時の配達は地域事情もあり、強制としない方が良いのではと申し入れています。

併配だと昼の休憩までに配達が終わらないことが考えられます。その場合、年賀はがきの配達も夕方近くになる事もあります。また一般信の物数にもよりますが、過積載の可能性も高くなります。併配を望む班もあります。各班の事情に応じた柔軟な対応を求めました。併配だと大晦日に一般信の道順組立を終えなければならぬことにもなります。準備終了が遅くなることへの危惧も伝え、再度の説明を求めています。



仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員が正社員化を。

ゆめが、均等待遇を。

なつて差別。

ユニオンは労基法裁判に勝利した。